



白鷗

種高同窓会報

主な内容

あいさつ / 2 ページ
 先生・卒業生 / 4・5 ページ
 学校の様子 / 6・7・8・9 ページ

NO. 8 2005.4.1

発行 / 岩手県立種市高等学校同窓会
 〒028-7912 岩手県九戸郡種市町第38地割94番地110
 TEL 0194-65-2145 FAX 0194-65-5654
 ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
 編集 / 岩手県立種市高等学校同窓会会報編集委員会

海洋女子卒業



船渡かつら

大村 陸

笠水上さやか

十文字有香里

海洋開発科初の女子生徒4名が、平成17年3月無事に卒業を迎えました。男子生徒にまじり、潜水実習を始めとする様々な実習にも物怖じせず取り組み体力・技術ともに身に付けていきました。「潜水士」の免許も4名全員が取得しました。

卒業後は、1人は潜水会社へ、2人はダイビングインストラクターに、1人は他の業種に無事就職が決まり、今後の活躍が期待されます。



挨拶

同窓会長



同窓会長 日當博治
(昭和43年度 卒業)

同窓生皆様には、各地において益々ご健勝のことと、お喜び申し上げます。

また、日頃から同窓会の運営にご協力をいただき、本会が所期の目的達成に向け発展を続けておりますことに対しまして、敬意と感謝を申し上げます。

さて、私は昨年5月の総会において、第6代の会長となりました。それまでの玉澤修同窓会長が種市町長という公職に就かれ、会長を退任されましたことから、理事各位のご推挙により後任の会長になったところであります。

同窓生に適任者が多くある中で、僭越ではありますが歴代会長等の業績を汚さないよう、伝統ある種市高校同窓会の発展のため努めて参ります

ので、よろしくお願いいたします。

今、岩手県立の高等学校を取り巻く環境は、少子化による新入生の減少を背景に、高校の再編統合が具体化する動きの中にあります。平成21年度までの5年間に、県立高77校を59校に再編統合する計画が示され、県内各地でその是非の論議が噴出しておりますが、我が種市高校も平成22年度以降に統合が検討される対象校として、その名が浮上しております。

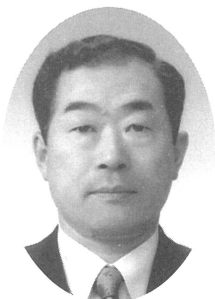
種市高校は、その前身を昭和23年にスタートさせて以来本年度で創立57年目を迎え、今や県北沿岸地区の重要な教育機関として定着しております。仮に種市高校が再編統合により無くなるという事は、海洋開発科を持つ特色ある高校が日本から消えることであり、普通科等に学ぼうとする生徒からは「教育の機会均等」の場を奪いかねない状況になることでもあります。

歴史と伝統を刻んできた我が母校が、地域の教育的シンボルとして存続し、町内はもとより広く全国の若者に「学びの殿堂」として貢献していくためには、学校、地域そして同窓会が力を合わせて、種

市高校に学びたい！とする今まで以上に魅力ある校風を創造していくことが大事であります。このために、今後皆様とともに知恵を絞り、具体的に行動する時期が来ると思えますが、その際には絶大なご支援をお願いいたします。

本年度も91名の有為な人材が種市高校を巣立ちます。若い彼らの前途に洋々たる世界が拓かれますよう大いに期待するとともに、社会に羽ばたく後輩の躍進そして母校並びに同窓会の発展をご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

学校長



学校長 吉田憲一郎

日頃より同窓会員の皆様には何かと本校にご支援をいただいていることに感謝と御礼を申し上げます。

地元はもとより全国各地で活躍の会員の皆様にも、今年度の教育活動の様子をご紹介します。本校では普通科、工業科教育を行っており、各種資格取得に生徒たちは挑戦しております。その中で海洋

開発科で14年振りに測量士補1名の合格者をだしました。潜水教育を主に学ぶ中での合格であり、科の職員も喜んでるところであります。そのほかの資格取得にも熱心に取り組み成果が出ております。

部活動では、レスリング部の県高総体・新人大会2年連続団体優勝、インターハイ出場、国体フリースタイル50kg級第2位をはじめ、女子バスケットボール部も新人大会ベスト8と力を付け、ベスト4に入る勢いであります。県民体陸上男子800M4位、(4位まで大会新)、新人大会水泳男子200M平泳ぎ第3位(東北大会出場)、その他全ての運動部が県大会に出場し善戦しました。また、吹奏楽部も全日本吹奏楽コンクール岩手県大会Bクラスで銀賞に入る活躍をしております。進路の状況については、若干景気回復の兆しが出てきている等と報道されているところですが、昨年にも増して求人・選考には厳しいものがあります。生徒たちはあきらめない粘り強い取り組みをしており着実に内定を取り付けておりますが、まだ内定100%に向けて努力をしているところであり、進学につきましては、現在は、現在4年制大学では、

岩手大学、岩手県立大学、青森公立大学、釧路公立大学、八戸工業大学にそれぞれ1名ずつ合格しており、今後センター試験の結果から更に合格者が出るものと思えます。看護・福祉等短大・各種専門学校への進学につきましても合格者が増えているところでもあります。在校生の多くが学習・部活動に熱中し取り組み、成果を上げております。教職員

の生徒を思う情熱と指導実践によるものでもあります。さまざまな場面で同窓生の皆様からいただく激励が、本校の活力ある教育活動につながっているものと思っております。今、県立高等学校新整備計画・後期計画案が示され、まもなく成案が出てまいります。少子化、交通網の発達と中学生が多様な進路選択を求めている状況から、種市高校の今後が気になるところであります。今後本校に入学した生徒たちが自信を持って社会に巣立って行けるような教育活動の推進を心がけてまいりたいと存じます。同窓会の皆様には、今後ともよろしくご支援ご協力をお願い申し上げます。また皆様のご発展を祈念いたしましてご挨拶いたします。

総会報告

東京支部長 高城靖雄

皆さん、こんにちは。今度、東京支部長に任命されました、昭和52年度卒業の高城靖雄です。職業は芸能・歌手でございます。

まず最初に、今までこの東京支部を一生懸命盛り上げていただきました新保幸則支部長には、心より感謝申し上げます。本当にお疲れ様でした。

さて、同窓会に関しては、前支部長も中々苦勞して居りました。それは参加人数の問題で、非常に少ないのが現実、何故なんだろう？内容に問題か、あるいは東北人特有の「引っ込み思案」なのか・・・

私も経験上、確かに卒業一、二年のころは、ホームシックその他から、同級生、同窓生に目を向けました。しかし、新しき全国の仲間が増えると同時に、ふるさとの友を少しずつ忘れていくのが現



実でした。でも今は「ふるさと」は遠きにありて想うもの」の如く、ふる

さとの良き海と山とに囲まれた種市、種高のすばらしさを年々しみじみ感じる今日この頃です。これは決して私だけでないと思えます。そこで、この関東一円で活躍している先輩、後輩の為に、本部との連携を密にし、再度名簿の確認、ネットワークをつくり、あるいは、内容の充美化等々、今年二〇〇五年、酉年、我が東京支部を大いに盛り上げていきたいと思っております。みんなで懐かしきふるさとのにおいを出し合い、ホヤとひつつみ、ウニとアワビの青春を再び思い出しましょう。

最後に、我が種高同窓生、玉澤現町長に、よりよきふるさとの発展に、全精力を傾注していただきますようご祈念致し、ご挨拶とさせていただきます。

フレール、種高。フレイト、フレイト種高。

久慈支部長 播磨孝則

久慈市に待望の種市高校同窓会久慈支部が誕生し、3回目の支部総会を6月11日に本部役員並びに来賓出席のもと盛大に開催いたしました。

総会においては、毎年1名でも多くの出席を願うため、過去種高在職の旧職員の方で現在久慈地域の各高校に赴任している先生方にも案内しております。総会は速やかに、懇親会は和やかにをモットーに「出席して良かった」と言う声を励みに頑張っております。本年もまた二次会に全員出席となり、同窓会長、種市町長、

八戸支部長 佐々木秀雄

八戸支部が設立し5年が経過しました。

今年度は7月9日、芝亭口1丁店において、八戸支部結成以来支部長を務められた川崎文彦前支部長から大任を引き継ぎました。

昔から種市と深いつながりを持つ三八地区に支部を置き、同窓生どうしの交流を深め母

恩師の先生方はじめ懐かしい顔が集まりました。

岩手県が進めている学校再編問題等の話も出ました。学校再編問題は、同窓会としても大変大きな話題であり、大変興味を抱いて聞かせていただき、当支部としては、長い目で見守っていききたいと考えております。

当支部の総会は、会員の親睦交流と、情報交換の場を目指して活動しております。会員各位には、年一回の開催ですので気軽な気持ちで出席をお願いいたします。今年も6月に久慈で会いましょう！

校を盛り上げていきたいとの初期の目的を達成するために、今後、八戸支部の活動をさらに活発なものにしていきたいと思えます。

そのためにも、同窓生の皆様のご理解とご協力をいただき盛り上げていきたいと思えます。

同窓生の皆様の今後さらなるご活躍を祈念いたします。



ガンバレ！ 種市高校

頑張れ!! 種高

会津喜多方ラーメン 坂内

歌舞伎町店・歌舞伎町一番街店・三光町店・調布店

磯崎潜水

代表 磯崎 元勝 (昭和52年度 水中土木科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡種市町第23地割27番地56

TEL 0194-65-2002 FAX 0194-65-2009

頑張れ 種市高校!!

種市町



岩手県九戸郡種市町第23地割27番地

TEL 0194-65-2111 FAX 0194-65-4334

あの先生は今?

独立後、上昇期の50年前半



高橋盛佳先生

任：S52.4～S56.3
科：社会
在：滝沢村在住

娘が生まれた翌月に赴任したので、あれから28年が経ちました。感動したことは、当時の岩手の高校にはない行事などを、先生、生徒一体になって先進的意欲的に取り組んでいたことでした。

一つは、合唱コンクール（多分現在でも県内の高校ではほとんど例がない）です。各クラスが一丸となって2ヵ月も前から取り組み、文化祭が近づくと朝も昼休みも各教室から歌声が聞こえる、正に「学園」の雰囲気でした。私が担任したクラスは、2年銅賞

で3年では金賞でした。

二つは、冬の全校カルタ大会。今でこそ、多くの高校でもやっているが、当時種高以外にはなかったと思います。熱心なクラスは、冬休みに有志が登校して練習するほどでした。これは国語科の先生方の素晴らしいアイデアと指導です。夏・冬休み課題テストは1年から3年までいつも百人一首（夏と冬で上下句交換）でしたから、卒業までにはほとんどの者が全首を覚えてしまう、という次第でした。多分同窓生の中には、今でも

すらすらと歌が口をついて出る人も多いのではないのでしょうか。

三つは、修学旅行の「自主研修」です。今では高校だけでなく中学校でも一般的だが、当時は青森県で始まったばかりで、県境のお陰で昭和52年の2年生（藤中康弘学年長・私は副担任で参加）が岩手県の最初でした。やがて、私らが他校に赴任して、この自主研修を県内に紹介したという次第です。

部活動も盛んで、文化部では、毎年全国表彰を受賞した

地学部（顧問 照井一明、杉山了三）、生徒たちの人気高かった吹奏楽部やギター同好会が光っていました。運動部は、バレー女子（顧問 佐藤基）ベスト8、柔道個人（顧問 山勇人）と女子テニス（顧問 私）が52年新人大会、53年室内大会、高総体と連続団

体準優勝で東北大会出場（54年は3位・一組東北大会出場）。55年には、全種目が予選を通過し、レスリング（顧問 上野三郎、坂本孝太郎）が初優勝、柔道個人と女子テニス一組も3位でインターハイ出場。東北大会にはレスリング、柔道、陸上（顧問 佐々木公博）と女子庭球二組が出場という大成果を収め、盛大な壮行式をしました。お陰で、四国松山で全国レベルを堪能させてもらいました。お世話になった多くの方々にも感謝しています。



S54年度 県高総体 団体個人ともに第3位（個人：米沢、高橋組）

ガンバレ！ 種市高校

<p>株式会社 岩本電機 IWAMOTO 代表取締役 岩本明佳（昭和51年度 普通科卒） 〒028-7901 岩手県九戸郡種市町第12地割60番地6 TEL 0194-65-3930(代) FAX 0194-65-3899</p>	<p>潜水工事一般 伊藤海事工業有限公司 代表取締役 増田達也 〒210-0861 川崎市川崎区小島町9-8 TEL 044-266-2406 FAX 044-266-2408</p>
<p>株式会社 カンキョウ 代表取締役 松橋武志（昭和44年度 普通科卒） 〒028-7913 岩手県九戸郡種市町25-19-2 TEL 0194-65-2860(代) FAX 0194-65-5336</p>	<p>有限会社 イワテック電子 IWAMOTO 代表取締役 岩本明佳（昭和51年度 普通科卒） 〒028-7914 岩手県九戸郡種市町23-53-1 TEL 0194-69-1067 FAX 0194-69-1068</p>

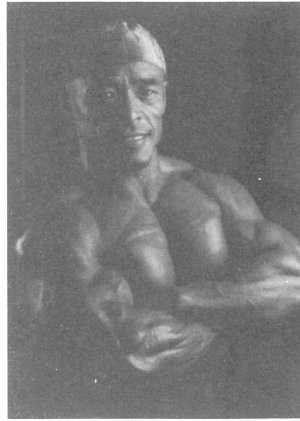
私は今

昭和46年度卒業

上沢久志

キングポート・ヘルスジム

〒039-1164 青森県八戸市下長8の4の23
TEL・FAX 0178(29)0584



国内旅行すらあまり経験がなかった。そんな私が初めて乗った飛行機、それがパリで開催された世界ボディビル大会行きでした。私は種市町城内学区大沢で生れ育ちました。昔はこの家でも子供の頃から親の仕事を手伝ったもので、私もよく農作業を手伝わされたものです。おかげで体だけは丈夫になりました。食べ物も満足なものはいえませんが、現代の子供はゲームだのパソコンだのと外での活動が極端

に少なく、さらに飽食です。その為子供の肥満が急増しています。

私とボディビルとの出逢いは、25歳のとき友人からの誘いでウエイトトレーニング施設を見に行つてからです。そして86年32歳のとき青森県ボディビル大会を見学に行き、これぐらいなら自分にもできるのではと思ひ、始めました。もともと子供の頃から大胸筋と大腿部は太かったですね。これは後々大変有利となりました。

88年89年と2年連続東北大会優勝、また全日本、アジア大会バンタム級準優勝、そして95年〜98年4年連続全日本優勝、98年44歳のときマッスルマニアワールドライト級で優勝することができました。ボディビル選手は自分の体を彫刻するようなもので、筋肉量を増やし体脂肪を削ることを運動と食事で行います。小・中・高と特に優れた所もなく、何かで賞をいただくなどということには縁遠かった者が、ある時期から夢でも見ているような人生になりました。少し大袈裟かも知れませんが、これは神が与えてくださった天職ではと思つ

たものでした。そして、93年八戸市に若い方、お年寄りの方、スポーツ選手等の総合的な健康増進、体力アップを目的とするトータルボディケア「キングポートヘルスジム」を設立、現在に至ります。2000年には青森県フイジーク委員会というボディビル大会を中心とする競技団体を立ち上げ、委員長ということで事務局運営を行っております。現在は選手としては活動を休んでいます。若手育成と生涯スポーツとしてのボディビル道は一生続けるでしょう。

「筋肉の衰えは脂肪の付きやすい身体を招くことになる。5年後10年後いかに健康でいられるかは筋肉量が左右します。筋肉は健康の強力なサポートターです。現在トレーニグに励んでいる方、これから始めようと思つている方は、ぜひ死ぬまで一生続けてください。キングポートヘルスジムは行動体力を持ち、ちゃんと長生きしている人を尊敬します。現在腕立て伏せが30回できる人は、死ぬ間際まで30回できるように、そうしたら絶対寝たきりにならないません。」現在、日本は過去に経験したことのない深刻な高齢化社会に突入しています。

全人口の3・4人に1人が65歳以上の高齢者です。国の国庫医療負担がパンク状態で、子供から老人まで日本は病気が国家です。心身共に病んでいます。この病から少しでも脱するための一助になればと思っています。八戸に住んでいるものですがから種市方面には時々行くこともあり、母校の近くを通るときはいつも懐かしく思っています。最後になりますが、このような場をご提供いただいた編集員の皆様方に心より感謝御礼申し上げます。母校及び教職員、在校生並びにOBの方々の益々のご活躍を願っております。ありがとうございました。

上段左より2人目



ガンバレ! 種市高校

<p>国土交通大臣許可 特定建設業</p> <p>佐藤建設株式会社</p> <p>代表取締役社長 佐藤 富也</p> <p>本社 九戸郡種市町39-39-35 ☎(0194) 65-4505 八戸営業所 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平5-10 ☎(0178) 88-1242</p>	<p>◎ 一般建築設計施工 ◎ 増改築施工 ◎ 土木工事 ◎</p> <p>有限会社 郷栄建設</p> <p>代表取締役 郷 勝美</p> <p>〒028-7915 岩手県九戸郡種市町15-91-2 事務所 TEL・FAX 0194-65-3913 自宅 0194-65-3835</p>
<p>株式会社 三和海洋建設</p> <p>〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町4774 電話 045-932-4270</p>	<p>複写機、パソコン、OA機器、セキュリティ用品販売・保守</p> <p>コピーマシーン株式会社</p> <p>代表取締役 加藤 勝信</p> <p>岩手県九戸郡種市町23-27-72 TEL 0194-69-1131 FAX 0194-65-6710</p>

奮闘努力

生徒の活動

世界のかけ橋

2年B組 佐々木 琴奈

現在日本では高齢化が急速に進み、高齢者を支えるための看護や介護のさらなる必要性が高まっています。そこで私は、「現在の日本の医療や福祉に必要なものは何か」というテーマにそって、福祉先進国スウェーデンへ研修に行ってきました。

まず、医療の面で日本とスウェーデンでの大きな違いの一つはその制度です。スウェーデンでは自分が見てもらおう医師を1人に決めて登録し、予約して受診します。また、どんな治療を受けても支払いが初診料のみで、場合によっては交通費が支給されることでもあります。各病院での役割分担がはっきりしている点でも日本とは大きな違いがありました。

また、高齢者福祉の面ではスウェーデンの介護施設は、日本のような「施設」ではなく普通の住居になっていて、



左はし

日本のアパートのような造りになっていました。

そして、病院と介護施設とで共通していた点はインテリアでした。どの施設でもカーテンなどに黄色等の優しい色を用いていました。これも心のケアなのだそうです。心のケアとは、相手の立場に立って物事を考えて接するだけでなく、相手の立場に立つからこそ、建物や周囲のものにも工夫を凝らすことでもあるのです。これは日本にも大切です。今回の研修を通して、スウェーデンは医療や福祉に対して高い意識を持っているように感じました。この研修で得たことを将来に生かし、日本の医療福祉の発展のために貢献していきたいと思えます。

国際高校生選抜書展入選

2年A組 玉川 春香

書道で賞をとったと聞いた時、とてもびっくりしました。

書道を習った事がなく、賞なんてとれると思ってもいませんでした。小学校と中学校で少しやっただけだったので、みんな自分よりも上手な人ばかりだと思っていました。だから、すごくうれいのです。

最初に書くものを決めるとき、できるだけ簡単な字のものを選びました。手本を見て書いてみると、字がったりしてアンバランスになってばかりでした。



賞をとれたのだと思います。これからも書道の授業に真剣に取り組み、もっと上手になるように頑張りたいと思います。

も、堀米先生が、直した方が良いところを教えてくださいました。毎時間、その個所を一字一字でいねいに書くようになりました。

出展する作品を書いているときは、きれいに書こうと思いい、いつも以上にいねいにゆっくり書きました。今まで書いた中で一番上手にいったと思います。その結果、賞をとれてとてもうれいのです。堀米先生の指導があったので

ボランティア活動

10月末に行われた種高祭の中で、生徒たちは募金活動にも励んでいました。職員、生徒はもちろん、来客の皆さまの協力があり、計87,778円の募金が集まりました。

この募金と、種高祭の売上金の一部を合わせ、新潟県中越地震被害への義援金として20万円寄付させていただきました。また、3Bでは種高祭での売上金と、2年次から引き続き行っている活動からダルニー奨学金（タイの就学に対する活動）への寄付を今年も行います。

久慈署種市交番、種市町交通安全協会による電動車いす事故防止の啓発活動に、本校3年上平さん、石鉢くん、2年大粒来くんの3人も参加し、手作りの交通安全キーホルダーを作成し、電動車いす使用者に贈りました。

そのほかにも、福祉施設での奉仕活動を始めとするさまざまな活動に参加するなど、種高生の中には確実にボランティア精神が根付いております。

ガンバレ！ 種市高校

種市電工株式会社

代表取締役 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)

〒028-7913 岩手県九戸郡種市町第25地割19番地2
TEL 0194-65-3565代 FAX 0194-65-3509

TVCM「伯方の塩」でおなじみ

歌手

高城靖雄!

(昭和51年度 普通科卒)

(有)高城総合企画 TEL 047-492-8566
FAX 047-492-8565

頑張り
種市高校!



影あかり(新曲)
作詞 荒木とよひさ
作曲 岡 千秋

ご予約・お問い合わせは
便利なフリーダイヤルで

☎ 0120-703312

芝亭

八戸市鮫町字棚久保14 (種差芝生前) TEL 0178-39-3311

眼下に広がる
太平洋が仕入先です
四季を通じて
新鮮な本格磯料理を
お楽しみいただけます

久慈市中町鎮座 翼山稲荷神社 TEL 0194-53-4086
FAX 0194-53-4120

久慈市夏井町鎮座 若宮八幡宮 TEL 0194-53-4064

宮司 播磨 孝則 (昭和44年度 普通科卒)

全国を夢見て

埼玉国体レスリング競技第2位

3年B組 麥澤奉成

私は全国に挑戦したいという気持ちからレスリング部に入りました。この目標があったからこそ頑張ることができ、飛躍できたと思います。

私にとって高校生活最後の国体は意味が深い大会でした。3年間の実力が問われるとともに、サポートしてくれた方々に結果を残したい気持ちでいっぱいでした。大会は埼玉県で行われ、会場は戦争だといわんばかりの雰囲気でした。翌朝、私は勝っても負けても悔いは残さない試合をしたいと心を固めマットの上に立ちました。そこはとてつもない言葉では表現できない大舞台でした。その中で最も私が覚えているのは準決勝です。対戦相手は長崎県代表でインターハイで3位に入賞している人でした。私が予想していた通り厳しい試合展開になり延長戦までもつれ込みました。絶対に負けるわけにはいかない、勝つんだと自分に言い聞かせ、みんなの応援のもと延長をむかえました。中盤戦最大のチャンスがやってきました。その時

セコンドにいる先生の応援の声が私の耳に入り、最後の力をふりしほり1ポイント先取して勝利を勝ち取ることができました。また、初めて決勝への切符を手にすることができました。

続いて決勝戦。私が人生で味わったことのない感動が込み上げてきました。その反面プレッシャー、緊張に縛られ大変でした。気持ちでは相手に負けないと心を引き締めて臨みました。しかし結果はフール負け。でも精いっぱいやった結果なので素直に受け止めることができました。この大会で前回より、成長した自分に会えることができたので良かったです。

3年間を振り返ると、私は恵まれた環境の中で貴重な体験をさせていただきました。私の場合、努力したかが問われる世界ではなく、結果が問われる世界にいたと思います。岩手県の代表という自覚、責任、そして期待と応援。いろいろなものが私の背中を支えてくれたと思います。また、練習をしながら先輩、後輩との絆がより一層深まりました。そしてチームという仲間があるってこそ今の自分があると改めて実感しました。サポート

してくれた方々には本当に感謝しています。最後に「切磋琢磨」という言葉を顧問の先生がよく言っていました。社会人としても切磋琢磨しながら頑張りたいと思います。

ご指導してくださった先生方、本当にありがとうございます。これらの経験をステップにし、新たな一歩を踏み出したいと思います。



平成16年度 進路決定状況

(H17.2.14現在)

- ◇進学決定率◇ 76.9%
- ◇就職内定率◇ 76.9%
- (普通科 77.6%、海洋 75.0%)

進路状況

就職については、いまだ厳しい状況が続いていることは、新聞・ニュースにも取り上げられており皆様ご承知のことと思います。

種市高校においても上述のとおり、未だ100%の内定とはなっておりません。しかし、現在も生徒、職員ともに全員の内定に向け取り組んでおります。また日々の学習、課外活動等にも積極的に取り組み、進学に向けても頑張っております。

ガンバレ！ 種市高校

有限会社 ピュア企画
ノエビア類家南代理店 代表 向谷地 ひろ子
ラウンジ ルコニュー (昭和43年度 普通科卒)

事務所/ 八戸市類家5丁目6の10 TEL 0178-45-8251
ルコニュー/ 八戸市六日町ライオンビル(八戸館2F) TEL 0178-43-9676

郷土の未来を拓く

梨子建設株式会社
NASHIKENSETU 代表取締役 梨子 洋一

本社 盛岡市高松4-20-20 (0196) 61-2411
北部営業所 九戸郡種市町39-8-2 (0194) 65-5477

貴重な資源です！
●廃油処理●不凍液処理●廃プラスチック処理●

有限会社 八戸油槽
佐々木 秀雄 (昭和42年度 普通科卒)

本社工場/ 三戸郡五戸町大字市川町字石香46番2 TEL 0178-61-5825

JOP 総合潜水工事・海洋調査測量 設計施工

日本海洋計画株式会社
代表取締役 横尾 嘉明

〒234-0052 横浜市港南区世下1丁目1番15号
TEL 045-845-3810(代) FAX 045-845-3165

平成16年度
クラブ活動
— 主な記録 —



▽レスリング部

県高校総体
50kg級 麥澤奉成 1位
50kg級 上畑光 3位
66kg級 岩谷祐希 1位
85kg級 伊藤諒 2位
96kg級 荒谷竜広 2位

東北総合体育大会

【フリースタイル】
50kg級 麥澤奉成 2位
66kg級 岩谷祐希 2位
74kg級 船渡純也 予選敗退
74kg級 池田直樹 予選敗退
84kg級 伊藤諒 2位

全国高校総合体育大会

【個人戦（フリースタイル）】
66kg級 岩谷祐希 2回戦敗退
50kg級 麥澤奉成 3位

国民体育大会

【フリースタイル】
50kg級 麥澤奉成 2位

新人レスリング大会

【団体戦】優勝
【個人戦（フリースタイル）】
50kg級 竹高圭一郎 3位
50kg級 竹高和哉 3位
55kg級 四作航 2位
60kg級 八嶋幸治 3位
66kg級 信田成喜 1位

74kg級 上澤優輝 3位
84kg級 伊藤諒 1位
84kg級 佐京健 3位
96kg級 荒谷竜広 1位

NTS東北・北海道ブロック大会

【フリースタイル】
60kg級 四作航 3位
60kg級 南賢治 3位
66kg級 上澤優輝 3位
84kg級 伊藤諒 1位

全国高等学校選抜大会

新潟：3月27日～29日出場
JOCジュニア
オリンピック選手権大会
横浜：4月24日～25日出場

▽男子ソフトテニス部

高校総体地区予選
【団体戦】4位通過
高校総体
【団体戦】1回戦敗退
県民体育大会地区予選
【個人戦（ダブルス）】
高橋（亮）・前田（ベスト16）
高橋（拓）・荒津内（ベスト16）
岩谷・八嶋（ベスト16）

新人戦地区予選

【団体戦】5位
▽女子ソフトテニス部
県民体育大会地区予選
【個人戦（ダブルス）】
大井・竹高（ベスト16）

▽バスケットボール部

高校総体地区予選 1位通過
高校総体
対大船渡 82-57
対盛岡三 65-73（ベスト16）
県民体育大会地区予選 1位通過
県民体育大会
対一戸 104-47
対白百合 63-102（ベスト16）

新人戦地区予選 1位通過

新人戦
対水沢商 107-54
対一関修紅 99-55
準々決勝対盛岡市立



新人戦2次予選

55-106（ベスト8）
【予選トーナメント】
対岩谷堂 78-51
【決勝トーナメント】
対盛岡市立 37-78
対白百合 71-91
対一関学院 56-102（ベスト4）
三陸沿岸選抜大会
【予選リーグ】
対釜北 136-24
対高田 115-60
【決勝トーナメント】
準決対宮古 105-55
決勝対久慈 133-53（優勝）

▽バドミントン部

高校総体地区予選
【団体戦】予選通過
高校総体
対盛岡三 2-3
1回戦敗退
県民体育大会
【個人戦（ダブルス）】
小森・久慈 2-1 水農
2-0 盛北
0-2 盛岡市立
（ベスト32）
粒来・粒来 2-1 盛大附
2-0 一関修紅
0-2 前沢
（ベスト32）

新人戦地区予選

新人戦地区予選
【個人戦（シングルス）】
船渡智美 0-2 釜商
【団体戦】
3-1 久慈
3-1 久慈東 1位通過
【個人戦（ダブルス）】
久慈・船渡 1位通過
小森・粒来（千） 2位通過
粒来（真）・小山田 3位通過

新人戦

新人戦
【個人戦（シングルス）】
粒来真奈美（ベスト8）
小森紘枝（ベスト4）
久慈真奈美 予選1位通過
【団体戦】
対一関 2-0-3
2回戦敗退

ガンバレ！ 種市高校

<p>◆ビジネスに、観光に 格安のジャンボタクシー◆ 三河タクシー たのしい旅のパートナー 三河トラベルサービス 久慈市中央2丁目13番地 (株)三河交通観光 ☎ 53-6161</p>	<p>豊かな暮らしのお手伝い —— ショッピングロード —— ファミモリ 代表取締役 藤 森 善兵衛 九戸郡種市町23-25 ☎ 65-2055</p>
<p>各種新車 中古車販売・車検・板金塗装 有限会社 八木自動車サービス 代表取締役 吹 切 成人 (昭和54年度 普通科卒) 〒028-7914 岩手県九戸郡種市町24-159-7 TEL 0194-65-4526 FAX 0194-65-5234</p>	<p>民間車検工場 (有)水上自動車整備工場 代表取締役 水上 信宏 〒028-7915 岩手県九戸郡種市町第18地割6番地の1 TEL 0194-65-2358 FAX 0194-65-4327</p>

【個人戦(ダブルス)】
小森・粒来(千) 0-2 盛一
粒来(真)・小山田
2-1 釜商
0-2 市立
久慈・船渡 2-0 盛四
0-2 青雲

【個人戦(シングルス)】
久慈真奈美 0-2 水商

▽男子バレーボール部

高校総体地区予選 1位通過
高校総体
対釜南 0-2 1回戦敗退
県民体育大会地区予選 1位通過
県民体育大会
対盛岡一 0-2 1回戦敗退

▽女子バレーボール部

高校総体地区予選 3位通過
高校総体
対一関修紅 0-2
1回戦敗退
県民体育大会地区予選
【予選リーグ】
2-0 大野
0-2 久慈東
2-0 大野
【代表決定戦】
0-2 久慈

新人戦地区予選
3位通過
新人戦
対盛岡一 0-2
1回戦敗退

▽野球部

春季地区予選
0-10 久慈東
選手権大会
4-14 遠野
秋季地区予選
0-10 大野
3-7 久慈工業



▽卓球部

高校総体地区予選
【学校対抗戦】
2位通過
高校総体
【学校対抗戦】
対水沢 0-3
1回戦敗退



県民体育大会地区予選
【個人戦(シングルス)】
大宮雄輔 6位通過
野口竜弥 10位通過

野口竜弥

県民体育大会

【個人戦(シングルス)】
大宮雄輔 1-3 青雲
野口竜弥 3-0 盛大附

野口竜弥

新人戦地区予選
4位通過

【学校対抗戦】



【個人戦(シングルス)】
大宮雄輔 6位通過

【個人戦(ダブルス)】
大宮・松村 3位通過

新人戦

【学校対抗戦】
対遠野 0-3 1回戦敗退

【個人戦(シングルス)】
大宮雄輔 1-3 盛四

【個人戦(ダブルス)】
大宮・松村 1-3 宮工

▽陸上競技部

県民体育大会

800m 中目悠(4位:大会新)

4x400R
板澤・中目・上大澤・毛糠(8位)

新人戦地区予選

400m 毛糠俊弥(県大会出場)

400m 安藤尊(シ)

800m 毛糠俊弥(シ)

走り幅跳び 安藤尊(シ)

走り幅跳び 関口(シ)

砲丸投げ 吹切清(シ)

やり投げ 真下信幸(シ)

やり投げ 十文字(シ)

走り高跳び・やり投げ
斉藤香子(シ)



4x400R

安藤・毛糠・真下・重文字(シ)

新人戦

800m 毛糠俊弥(準決勝進出)

▽吹奏楽部

日本管打楽器

ソロコンテスト北東北大会

【フルート部門】
浅水幸子 銅賞

【サクソフォン部門】
石鉢里史 銅賞

【トランペット部門】
中島綾香 銅賞

全日本吹奏楽コンクール
岩手県大会県北地区大会

全日本吹奏楽コンクール
岩手県大会

【高等学校の部Bクラス】銀賞

全日本吹奏楽コンクール
岩手県大会

【高等学校の部Bクラス】銀賞

全日本吹奏楽コンクール
久慈地区大会

【高等学校の部】
木管5重奏 金賞

金管4重奏 銀賞

全日本アンサンブルコンテスト
岩手県大会

【高等学校の部】
木管5重奏 金賞

金管4重奏 銀賞

全日本アンサンブルコンテスト
岩手県大会

【高等学校の部】
木管5重奏 銅賞

金管4重奏 銅賞

全日本アンサンブルコンテスト
岩手県大会

【高等学校の部】
木管5重奏 銅賞

金管4重奏 銅賞

全日本アンサンブルコンテスト
岩手県大会

▽工業クラブ

岩手県高等学校工業クラブ連盟
【研究発表の部】奨励賞

「ウニ殻(産業廃棄物)を
有効利用した物作り」

ガンバレ! 種市高校

(ご協賛掲載50音順)

ウニ専門卸・全国発送
有限会社 横道海産
代表取締役 横道 勉 (昭和28年度 潜水科卒)
岩手県九戸郡種市町23-128-10 TEL 0194-65-5251

八木郵便局
局長 石橋 勝彦 (昭和53年度 普通科卒)
〒028-7903 岩手県九戸郡種市町1-57-2
TEL 0194-67-2103

里見印刷
〒028-7914 岩手県九戸郡種市町第22地割129番地80
TEL 0194-65-2653・4240 FAX 0194-65-2653

山田建築設計事務所
代表 山田 尚幸
〒028-7915 岩手県九戸郡種市町緑町
TEL 0194-65-4593 FAX 0194-65-5512

平成15年度 同窓会収支決算報告

1 収入 (単位 円)

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1. 繰越金	778,813	778,813			前年度繰越金
2. 会費	405,000	414,900	9,900		2766件×150円
3. 年会費	350,000	283,000		67,000	283口
4. 協賛金	300,000	290,000		10,000	頑張れ種市高校(27団体より)
5. 雑収入	187	6		181	銀行利息
合計	1834,000	1,766,719	9,900	77,181	

2 支出

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1. 事務費	20,000	16,065		3,935	ラベルシール
2. 通信費	40,000	29,163		10,837	諸会議案内(切手、折込み)
3. 印刷費	150,000	143,850		6,150	封筒、払込用紙(各10,000枚)
4. 会報費	500,000	524,703	24,703		会報印刷(255,150円/4700部) 会報送数(269,553円/3941部)
5. 会議費	50,000	24,885		25,115	役員会、各委員会
6. 旅費	110,000	69,600		40,400	東京支部総会(2名)
7. 事務局手当	30,000	30,000			
8. 支部援助費	150,000	150,000			東京・八戸支部・久慈支部
9. 卒業記念費	50,000	47,520		2,480	卒業証書入れ筒
10. 交際費	20,000	15,000		5,000	職員歓迎会、送別会等
11. 振込み手数料	25,000	10,650		14,350	年会費振込み手数料
12. 雑費	35,000	38,822	3,822		卒業アルバム、会報発送準備、協賛広告
13. 予備費	654,000	0		654,000	
合計	1,834,000	1,100,258	78,350	762,267	

3 差引残高 (収入) 1,766,719円 - (支出) 1,100,258円 = 666,461円(次年度へ繰り越し)

平成17年度予定

《同窓会総会》

日時 平成17年5月21日(土) 17:30~
会場 「割烹 おおた」

《久慈支部総会》

日時 平成17年6月25日(土) 18:00~
会場 「ロイヤルパーク 川崎」

《東京支部総会》

日時 平成17年6月11日(土) 17:00~
会場 「浅草ビューホテル」

《八戸支部総会》

日時 平成17年7月8日(金) 18:30~
会場 「芝亭口一丁店」

会員の活躍情報をお寄せください

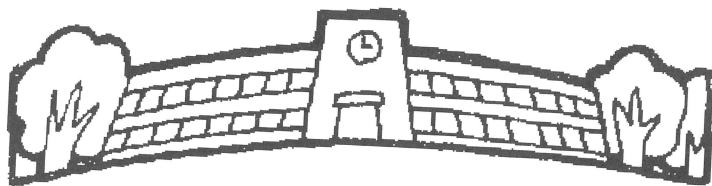
同窓会員で活躍されている方について、情報をお寄せください。

全国各地で活躍されている方々を同窓会編集委員が取材し、会報を通じて紹介していきたいと思ひます。

また、会員の活動の案内など掲示板的な感覚で情報をお寄せいただいても結構です。

自薦他薦を問いません。お気軽に情報をお寄せください。

また、その他この会報にて掲載してほしい記事、「あの先生は今」で取上げてほしい先生などありましたら編集委員までご一報ください。



事務局からのお願い

同窓会費の納入について

同窓会の運営は、会員の皆様からご協力いただいております。年1回の発行に際しては、多くの費用を必要としております。年1回の発行に際しては、多くの費用を必要としております。

この会報につきましても多くの費用を必要としております。年1回の発行に際しては、多くの費用を必要としております。

同窓会費の納入について

同窓会の運営は、会員の皆様からご協力いただいております。年1回の発行に際しては、多くの費用を必要としております。

この会報につきましても多くの費用を必要としております。年1回の発行に際しては、多くの費用を必要としております。

会費 一、〇〇〇円/年

右記会費の納入には、同封の振込用紙をご利用ください。

(振り込み料は、本会の負担となっておりません)

また、総会・支部総会の際にも受付けております。

ご協力お願いいたします。

同窓会総務委員会財務担当



編集後記

相次ぐ台風の上陸、新潟県中越地震、スマトラ島沖大地震とそれに伴う大津波による未曾有の被害。昨年は自然災害の驚異を、まざまざと思ひ知らされた一年でした。

かつて滞在したタイのプuket、ピビ島での邦人の犠牲者もあり、他人事とは思ひませんでした。

いつ、どこで起るか分からない天災。各地で生活している同窓生の皆様にも、日頃の備えを心がけて、安全で幸せな暮らしが守られますようにと、心から願っております。

(機)